

時	ねらい	学習活動	評価規準・場面・方法	資料および指導・援助
1	日本国憲法を読み、感想を交流することを通して、日本国憲法が何のためにあり、どんな役割を果たしているのかを追究する意欲をもち、単元の課題を設定することができる。	<ol style="list-style-type: none"> <li>ルールにはどんなものがあるか挙げ、最も重要なルールは何かを考える</li> <li>全体で感想を交流する  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">日本国憲法を読み、感想を交流しよう</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>こんなに多くの条文があるんだなあ。</li> <li>何のためにこんなにも多くのきまりがあるのだろうか。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">《単元を貫く課題》</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">日本国憲法が大切にしているものは何か。</div> </li> <li>本時の学習のまとめをする。</li> </ol>	<p>ア - 日本国憲法について関心が高まり、意欲的に調べようとしている。</p> <p>場面 「学習活動3の後」</p> <p>方法 「感想の記述」 単元を貫く課題に関わる疑問を持つことができたか分析する。</p>	<p>日本国憲法 (教科書)</p> <p>援助 ・全体構成(章立て)が書き込めるプリントを準備する。 項目の立て方及び難解な語句(財政や司法など)の意味について補足する。 (深入りはしない)</p>
		日本国憲法を読んで、こんなにも多くの内容があり、私たち国民のことについて考えてあるんだなあと思った。では、日本国憲法の目的って何だろう。どんなことを大切にしているのかな。意味のわからない語句もたくさんあった。もっと詳しく調べて、内容を理解していきたい。		
2	日本国憲法が制定されるまでの世界や日本の人権思想の歴史やあゆみを調べることを通して、長年にわたる人々の不断の努力によって人権が確立され、日本国憲法が制定されたことがわかる。	<ol style="list-style-type: none"> <li>最も多くの条文を持つ章は国民の権利と義務の第3章であり、どこからその考え方が出てきたのか問うことから、本時の学習課題を設定する。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">日本国憲法成立の歴史を調べよう</div> </li> <li>日本国憲法の背景となる世界の人権思想の歴史を年表にまとめ、気付いたことを書く。  <ul style="list-style-type: none"> <li>マグナカルタ ・ 権利の章典 ・ 独立宣言</li> <li>人権宣言</li> <li>啓蒙思想 ルソ - モンテスキュ - ロック</li> <li>社会権 生存権</li> <li>大日本帝国憲法「臣民の権利」</li> <li>日本国憲法</li> </ul> </li> <li>なぜ人権という考え方が出てきたのか考える。</li> <li>憲法第 97 条をもとに本時の学習のまとめをする。</li> </ol>	<p>ウ - ・ 年表から人権の歴史について、時間的な特徴、地域的な特徴が読み取れている。 人権思想はなぜ生まれてきたのか、資料及び既習事項をもとに自分の考えがつけられる。</p> <p>場面 「授業活動3の後」</p> <p>方法 「ノートの記述」 人権思想の歴史を理解しているか分析する。</p>	<p>日本国憲法 (教科書) 人権思想と憲法の歴史 (ビジュアル公民) 英・権利章典 米・独立宣言 仏・人権宣言</p> <p>援助 ・年表・考えが書き込めるプリントを準備し、絶対王政や市民革命など、背景となる既習事項を想起させ、考える足場を作る。</p>
		日本国憲法は、欧米の市民革命を始めとして、いろいろな人が犠牲になりながら長い年月をかけて築いてきた人権という考え方のひとつの成果であるのだなあ。そんな値打ちある憲法だが、実際にはどんな内容なんだろう。		
3	日本国憲法の基本原理を調べることを通して、日本国憲法は、国民主権、基本的人権の尊重及び平和主義の三つの基本原理から成り立っていることを理解するとともに、国民主権の意義を民主政治からとらえることができる。	<ol style="list-style-type: none"> <li>軍服と平服の天皇写真の比較をきっかけとし、国民と臣民の違いなどから学習課題を設定する。</li> <li>資料から三つの基本原理とその意味について調べる。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">日本国憲法の主な内容について調べよう</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>国民主権 ・ 基本的人権の尊重 ・ 平和主義</li> </ul> </li> <li>三つの基本原理を憲法の前文で確認する。  <ul style="list-style-type: none"> <li>前文の内容は、この前の学習ではよくわからない語句がたくさんあったけれど、こういふことなんだ。国民のことを大切にしている憲法だ。</li> </ul> </li> <li>国民主権の意味や内容について調べる。  <ul style="list-style-type: none"> <li>国の政治の決定権は国民にあり、政治は国民によって行われる</li> <li>天皇の地位は日本国及び日本国民統合の象徴</li> </ul> </li> <li>本時の学習のまとめをする。</li> </ol>	<p>エ - 日本国憲法の基本原理について知り、それは国民による政治によって支えられていることを理解する。</p> <p>場面 「授業活動5の後」</p> <p>方法 「ノートの記述」</p>	<p>昭和天皇写真 (アサヒグラフ)</p> <p>日本国憲法の三つの基本原理 日本国憲法 (以上、教科書)</p> <p>援助 ・三原則・考えが書き込めるプリントを準備し、三原則の内容から憲法を中心となる人は誰なのかを考えさせる。</p>
		日本国憲法には、基本的人権の尊重、平和主義、国民主権の三つの基本原理があるんだ。悲慘な戦争の反省のもとに天皇の地位が変わり、日本国憲法では国民が中心となっているなどことを決めているんだな。国民主権と平和主義はなんとなく分かるけど、基本的人権とはどういうことだろう。もう少し知りたいな。		

時	ねらい	学習活動	評価規準・場面・方法	資料および指導・援助
4 基 本 的 人 権 と 個 人 の 尊 重	「ちがいのちがい」について考えることを通して、個人を尊重するためにはすべての人を差別なく平等に扱うことが必要であるとの基本的人権の尊重のもとになる考え方を理解することができる。	<p>1 本時は基本的人権の尊重について学習することを確認し、本時の学習課題を設定する。</p> <p>基本的人権の尊重とはどんな考え方なのか</p> <p>2 「あってよいちがい」「あってはいけないちがい」について、班で考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のやりたいことや好きなことにちがいがあるのはいいんだ。</li> <li>・みかけや職業によって差別するのはよくない。</li> <li>・個人を尊重するためには、すべての人を差別なく平等に扱うことが必要だ。</li> </ul> <p>3 憲法第13条について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自由や権利は大切に尊重されるけど、みんなのことも考える必要があるんだ。</li> </ul> <p>4 本時の学習のまとめをする。</p>	<p>イ - 仲間との交流を通して、人権についての自分の考えを深めている。</p> <p>場面 「学習活動2において」</p> <p>方法 「班の交流や発言」 課題に関わり自分の考えをもつことができたか分析する。</p>	<p>ちがいのちがい (教科書) 憲法13条 (教科書)</p> <p>援助 ・カードを使って黒板に掲示し、ヒントとする。 ・「よいもの」「よくないもの」の共通項は何かを考えさせる。</p>
		<p>「基本的人権の尊重とは「あってよいちがい」「あってはいけないちがい」を意識しながら、個人を尊重していくことでなんだな。その人権を大切にするために、国民主権も平和主義もあるんだ。でも、人権とはどういうことなのだろう。もう少し詳しく知りたい。</p>		